

02

9.27 (月)

11:00~ 配信開始

政策学部

ただみのる

多田 実 教授

政策学部って何をセイサクするの？

～学際的問題解決のすすめ～

メッセージ

たとえば「地元の商店街、最近、元気がないから何とかしたい！」と思ったとき、皆さんはどのようなことを考えますか？

概要

本講義では「学際性（異なる学問領域を組み合わせることで適用すること）」の一例として、＜マーケティング × 地域活性化＞といった「コラボ」を考えてみます。一般的なマーケティングは、企業における商品やサービスがその対象となりますが、地域活性化にも活用でき、社会貢献を意識した公共性の高い取組みは「ソーシャル・マーケティング」と呼ばれます。また、近年、国家レベルで統計学的問題解決を「EBPM（証拠に基づく政策立案）」として考えるようになりました。これも＜統計学 × 政策学＞のような学際的問題解決アプローチと言えるでしょう。このような問題解決アプローチは、グループワークで協働して考えることが一般的です。本講義では、オンライン上のツールなどを活用して、少しでもその雰囲気や醍醐味が感じられるワークショップの様子も紹介しようと思っています。これを契機に、皆さんが地域の活性化などに興味を持つようになれば幸いです。